

IP 時代における電気通信番号の在り方に関する研究会
ワーキンググループ（第 4 回）議事要旨（案）

1 日 時

平成 17 年 9 月 21 日（水）14：00～16：10

2 場 所

総務省 8 階 第 1 特別会議室

3 出席者（敬称略）

(1) 構成員

相田 仁（リーダー）、一井 信吾（サブリーダー）、秋元 洋子、荒本 和彦、粟野 友文、市来 裕教、大熊 博之（代理 江口 敏一）、加藤 朗、加藤 義文、川西 素春（代理 千村 保文）、川村 正道、小出 利一、佐野 晋、澤田 和良（代理 船木 滋）、白澤 進、内藤 郁夫、中村 泰士、西川 嘉之、堀内 泰樹、山田 博
（以上 20 名）

(2) 総務省

渡辺電気通信技術システム課長、門馬番号企画室長、富岡事業政策課課長補佐、吉田番号企画室課長補佐、上野番号企画係長、藤原番号管理係長

(3) オブザーバー

横浜市総務局 IT 活用推進部電子市役所推進担当（齋田課長、平沼係長同席）

4 議 事

(1) 第 3 回ワーキンググループ議事概要の確認

(2) 継続検討項目について

総務省から、資料 WG 4 - 2 に基づき、継続検討項目について説明があり、了承された。

(3) 今後の進め方等について

総務省から、資料 WG 4 - 3 に基づき、今後の検討スケジュール等について説明があり、了承された。

(4) 行政に対する問い合わせ用番号について

横浜市から、資料 WG 4 - 4 に基づき、自治体への問い合わせ用に専用の 3 桁の電話番号を割り当てて欲しいとの要望に関する説明があり、引き続き以下の質疑がなされた。

- ・ 全国の市町村共通で 4 桁の 0570 の番号を使用する方法は考えているか。3 桁にこ

だわるのか。

答 米国でも3桁の番号で実施されており、一般に覚えやすい3桁で実施したいと考えている。

- ・ NTTのアナログ固定電話のみの利用に加えて、携帯電話等からの利用は考えているか。

答 携帯電話等からの利用や、他の自治体との協力についても今後検討が必要だと考えている。

- ・ 3桁番号を利用したいというのは、市民からの要望か。

答 横浜市議等からの要望である。

(5) F M Cの電気通信番号について

世界におけるF M Cサービスの動向について

K D D I構成員(代理)から、資料WG 4 - 5に基づき、F M Cサービスの海外における動向について説明があった。また、「B T F u s i o n」B T(英国)は、本年6月頃から開始しており、「D U :」K T/K T F(韓国)は、昨年(2004年)の7月頃から開始されていて、約10万台の端末が発売されている模様との補足説明があった。

F M C Aの活動状況について

N T Tコミュニケーションズ荒本構成員から、資料WG 4 - 6に基づき、F M C Aの運営体制や会合参加状況について説明があった。

F M Cにおける電気通信番号の在り方に関する意見の募集

総務省から、資料WG 4 - 7に基づき、次回以降のF M Cの在り方について検討するために、広く、具体的なシステム等について一般意見募集を行うことについての説明がなされた。意見の扱いやフォーマット等について議論の結果、一部修正の上、10月14日まで意見募集を行うことが了承され、修正は相田リーダーに一任された。

(6) 新規サービス受付への1 X Y番号の使用について

総務省から、資料WG 4 - 8に基づき、1 X Y番号の取扱についての考え方等の説明が行われた。ユーザーアンケート(モニター調査等)の実施の可否について質問があった。また公正競争の観点からの有識者のコメントを聴取してはどうかとの意見も表明された。

総務省において、ユーザーアンケートが出来るか確認し、報告することとなった。

(7) インターネット電話への転送について

フュージョン・コミュニケーションズ市来構成員から、資料WG 4 - 9に基づき、

説明が行われた。

引き続き、総務省より公衆インターネット網への電話の着信転送等について、資料WG4-10に基づき説明があり、引き続き以下の意見が出された。

- ・ 資料WG4-10の3ページ部分の書き方は、「公衆インターネット網に転送をする事業者に、制度的に責任を問う体制が無いことが問題」とするのが適当ではないか。
- ・ 番号によってサービス品質を区別するためには、新たなプレフィックスを認めてしまえば良いのではないか。
- ・ トーキーを入れるのは一つの方法だとは思いますが、逆にトーキーを入れさえすれば品質を満たしていなくても提供することが出来るなど、品質の保証があいまいになってしまうのではないか。

(8) 次回会合スケジュールについて

- ・ 次回のワーキンググループ会合（第5回）は、10月下旬を予定しており、詳細については別途連絡することとなった。

以上